

政務活動報告書【県内】(30年度)

長谷川 稔

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書番号
	住所	活動先の名称	対応者		
30.5.16	鳥取市	県庁	知事、副知事、 足羽教育委員 会次長	目的・予算等に向けた提言	28
30.6.1	鳥取市	県庁	県執行部	6月定例会事業説明会	41
30.8.22	鳥取市	県庁	県執行部	会派要望	91
30.8.28	米子市	米子コンベン ションセンター		県民総合福祉大会	103
30.10.7	米子市	米子コンベン ションセンター		全国高校生手話パフォー マンス甲子園	126
30.11.5	鳥取市	県庁	知事等	会派要望	146
30.11.15	鳥取市	県庁	県執行部	事業説明会	150
30.11.20	米子市	米子コンベン ションセンター		拉致問題の早期解決を願う 国民の集いin米子	152
30.11.27	鳥取市	県民ふれあい 会館	鳥取県障がい者スポーツ 協会事務局次長、あいお いニッセイ同和損害保険 (株)鳥取支店長他	ユニバーサルデザインセミ ナー	162
30.12.20	鳥取市	県庁	各種団体	団体予算要望ヒアリング	174
31.1.28	鳥取市	県庁	県執行部	政調政審	203
31.1.29	鳥取市	県庁	県執行部	政調政審	204

政務調査活動報告書

調査事項	都道府県における強制不妊手術について考える議員連盟勉強会
調査年月日	平成30年5月10日(木)
場所	東京、衆議院第二議員会館(多目的会議室)
調査の相手方	尾辻秀久議連会長(参) 福島瑞穂事務局長(参) 他数名の国会議員 厚労省担当課長補佐
目的・内容 ・結果等	<p>(目的)</p> <p>優生保護法の下で強制不妊手術が行われてきたとして、国への提訴がなされる中、国会議員連盟の呼びかけにより地方での実情を把握する必要から全国の地方議会に情報交換の機会が持たれた。</p> <p>(内容)</p> <p>全国県会議員23名を始め、200名の出席者にて開催される全国で2番目に手術が多い宮城県からは、昭和32年官民挙げて優生手術の徹底・推進が図られ、加速化された。現在その反省から、①正式な記録がなくても手術痕がある②居住していた証拠がある③関連する文書がある④本人の主張に正当性がある等を認識して、声を上げていく取り組みを進める。</p> <p>(結果)</p> <p>本人の同意なく不妊手術を受けた人が全国で16,500人、内公的記録が残っている人は2割程度とする指摘がある中で、貴重な報告があった。なお、宮城県議会では、意見書に謝罪という文言を盛り込むのに抵抗があり、補償にした発表があった。私の方から、謝罪を明記にした意見書としたことを発言し、その内容が配布された。尾辻会長より、「賠償に時効はあっても政治に時効はない」と立法化に力強く決意を語られた。</p>
関連領収書番号	21. 22. 23. 24. 25. 26.

優生保護法下における強制不妊手術について考える議員連盟

第5回勉強会 式次第

衆議院第2議員会館 多目的会議室（17:00～19:00）

2018年5月10日

司会 衆議院議員 初鹿 明博

1 会長挨拶

2 勉強会

(1) 各地の状況報告

徳永 エリ 参議院議員（北海道）

（報告の他、ドキュメンタリーの上映）

岡本 あき子 衆議院議員（宮城県）

都道府県議員より全国各地の状況について

新潟県 石附幸子 新潟市議会議員

青木学 新潟市議会議員

宮城県 坂下康子 宮城県議会議員

神奈川県 小川久仁子 神奈川県議会議員

徳島県 上村恭子 徳島県議会議員

(2) 意見交換

3 その他

4 閉会挨拶

【次回予定：議員連盟総会 5月24日（木）12～13時 参議院議員会館102】

政務調査活動報告書

調査事項	山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会総会及び現地調査
調査年月日	平成30年7月19日(木)
場所	新温泉町山陰海岸ジオパーク館
調査の相手方	山陰海岸ジオパーク推進三府県議会
目的・内容 ・結果等	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後のジオパークの再認定審査に向けての支援。 ・ジオパークへのアクセス向上に対する支援。 <p>(内容)</p> <p>山陰海岸ジオパークは認定後も4年に1回審査が行われ、その上でも三府県での共通する取り組みが極めて重要となっており、総会での鳥取環境大学柚洞准教授の講演は価値あるものであった。</p> <p>(結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジオパークロード鳥取豊岡宮津自動車道の整備促進。 ・関西広域連合での鳥取県選出議員の発言により、広く認識を図り、PRを行っている。 ・当日は講演後、船上より、日本海沿岸の多様な海岸地形、なかでも第四紀地殻変動を示す活断層、海岸段丘を実感した。 ・なお、今年2月には国際ユネスコ会議で2019年から4年間、再び世界ジオパークとして認定された。
関連領収書番号	243

山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会 総 会 次 第

日 時： 平成 30 年 7 月 19 日(木) 13:00～

場 所： 新温泉町山陰海岸ジオパーク館

1 開 会

2 会長挨拶

3 来賓紹介・挨拶

4 出席者紹介（行政関係者）

5 議 事

(1) 平成 29 年度事業報告について

(2) 平成 30 年度事業計画について

(3) 要望活動について

6 その他

(1) その他

(2) 各府県からの情報提供

7 閉 会

政務調査活動報告書

調査事項	鳥取・岡山県境議員連盟総会及び意見交換会
調査年月日	平成30年8月27日(月)
場所	岡山県美作市(湯郷グランドホテル)
調査の相手方	岡山県議会(議員連盟)
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 鳥取・岡山県境議連による共通課題について情報・意見交換を行う。</p> <p>【内容】 ・移住定住政策を探る取り組みで、岡山県より「小さな拠点作り」鳥取県から「地域公共交通の維持確保」の取り組み報告を受けた後、そのアプローチについて意見交換した。</p> <p>【結果(成果)等】 移住定住では、両県とも定着で成果を上げてきたが、伸びにおいては鈍化しており、改めて中山間地での課題が浮き彫りになった。湯梨浜町でのCCR事業などが参考にされる。公共交通政策において利用者の減少がサービスの低下となり、維持の困難さが指摘された。</p>
関連領収書番号	243

平成30年度「鳥取・岡山県境議員連盟」総会 次第

日時：平成30年8月27日（月）

15:00～16:45

場所：湯郷グランドホテル 鳳凰の間

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

- (1) 平成29年度事業報告及び収支決算について
- (2) 平成30年度事業計画及び収支予算について
- (3) その他

4 意見交換会

- (1) 「小さな拠点づくり」の課題・現状について

[説明]

- ・鳥取県 元気づくり総本部 とっとり暮らし支援課
課長 齋尾安広
- ・岡山県 県民生活部 中山間・地域振興課 課長 池田義和

- (2) 「交通弱者対策」の現状・課題について

[説明]

- ・鳥取県 地域振興部 交通政策課 課長 矢吹 隆
- ・岡山県 県民生活部 県民生活交通課 課長 万代洋士

5 そ の 他

6 副会長あいさつ

7 閉 会

政務調査活動報告書

調査事項	関係自治体を対象とした島根原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査状況説明会
調査年月日	平成30年11月1日(木)
場所	島根県民会館
調査の相手方	各事業部担当部長
目的・内容 ・結果等	<p>(目的) 島根原発2、3号機に係る審査状況の説明会が関係自治体、また、公開にて開催された。</p> <p>(内容) 3号機に係る9月4日の審査会合について、及び、2号機に関わる特に、基準津波の策定について島根原子力本部より説明。これに対し、鳥取県原子力安全対策監より意見が出された。</p> <p>(結果) せっかくの傍聴の機会であり、この間の経過を県議会、県民に説明するよう発言した。</p>
関連領収書番号	145

平成30年10月19日

関係自治体の皆さま

中国電力株式会社
島根原子力本部
広報部

関係自治体を対象とした島根原子力発電所の新規制基準適合性に係る
審査状況等説明会（第24回）の開催について（ご案内）

拝啓 平素は当社の事業に対し格別のご高配をいただき、誠にありがとうございます。
さて、関係自治体の皆さまを対象とした島根原子力発電所2、3号機に係る審査状況等の説明会につきまして、下記のとおり開催したいと存じます。ご了承のうえ、ご来場いただきますよう、お願い申し上げます。

なお、本説明会は公開とし、一般の方にも傍聴いただけます。

敬具

記

1. 日 時：平成30年11月1日（木）10:00～12:00（予定）
2. 場 所：島根県民会館 2階（第1・2多目的ホール）
（松江市殿町158）
3. 説明者：

電源事業本部	電源土木	担当部長	黒岡 浩平
（予定）	原子力建築	担当部長	阿比留 哲生
〃	原子力管理	担当部長	岩崎 晃
島根原子力本部	副本部長		長谷川 千晃 他
4. 内 容：
 - (1) 島根原子力発電所3号機に係る審査状況
 - ・島根原子力発電所3号機に係る申請の概要について
(9/4の審査会合)
 - (2) 島根原子力発電所2号機に係る審査状況
 - ・基準津波の策定について
(4/6, 5/25, 7/20, 9/28の審査会合)
 - ・基準地震動の年超過確率の参照について
(4/27, 6/1の審査会合)
5. その他：報道機関への取材案内は、本日举行します。

以上